

入札状況調書(総合評価落札方式)

- | | | | |
|----------|----------------|---------------|------------------|
| 1. 件名 | 武蔵水路中流部改築工事 | 5. 予定価格(税抜) | 16,814,330,000 円 |
| 2. 開札年月日 | 平成23年1月25日 | 6. 予定価格(税込) | 17,655,046,500 円 |
| 3. 開札場所 | 独立行政法人水資源機構 本社 | 7. 調査基準価格(税込) | 15,372,892,500 円 |
| 4. 落札者 | 鹿島建設株式会社 | 8. 落札金額(税込) | 12,862,500,000 円 |

業者名	技術点(A)	第1回入札				第1回見積				第2回見積				摘要	備考
		入札価格	価格点(B)	評価値(A)+(B)	低入札	見積価格	価格点(C)	評価値(A)+(C)	低入札	見積価格	価格点(D)	評価値(A)+(D)	低入札		
(株)大林組	23.1	12,990,000,000	22.744	45.844											
鹿島建設(株)	30.0	12,250,000,000	27.145	57.145										落札	低入札価格調査実施 平成23年3月11日落札決定
大成建設(株)	23.3	13,188,000,000	21.567	44.867											
清水建設(株)	28.9	11,344,000,000	-	-											低入札価格調査実施
西松建設(株)	26.3	9,100,000,000	-	-											低入札価格調査実施

上記入札金額は、入札者(又は契約希望者)が見積もった契約希望金額の105分の100に相当する金額である。
 技術点(A)の内訳は、別紙技術点評価調書のとおり。

別紙

技術点評価調書

- 1 件名 武蔵水路中流部改築工事
- 2 開札年月日 平成23年1月25日
- 3 開札場所 独立行政法人水資源機構 本社

業者名	周辺環境への影響低減及び施工に関する技術提案									地域性に関する技術提案		配置予定技術者の技術力	技術点合計
	交通規制の緩和対策	周辺道路の通行に係る安全対策		騒音抑制対策		機構が示す用地範囲内での施行計画		通水の安全対策		地元企業の活用率			
	技術点(a) 最高点10点	評価点数	技術点(b) 最高点4点	評価点数	技術点(c) 最高点4点	評価点数	技術点(d) 最高点4点	評価点数	技術点(e) 最高点4点	評価点数	技術点(f) 最高点4点	技術点(g) 0 ~ -3	(a)+(b)+(c)+(d)+(e)+(f)+(g)
(株)大林組	10.0	4	3.2	3	1.5	578	4.0	5	2.9	22,510	1.5	0.0	23.1
鹿島建設(株)	10.0	5	4.0	8	4.0	578	4.0	7	4.0	60,000	4.0	0.0	30.0
大成建設(株)	10.0	3	2.4	1	0.5	540	3.7	5	2.9	57,469	3.8	0.0	23.3
清水建設(株)	10.0	5	4.0	8	4.0	578	4.0	5	2.9	60,000	4.0	0.0	28.9
西松建設(株)	10.0	3	2.4	6	3.0	578	4.0	5	2.9	60,000	4.0	0.0	26.3

技術点の算定は、交通規制の緩和対策の評価項目については、評価点数の合計値が最も高い者に技術点10点を与え、その他の者は評価点数の合計値に応じ比例配分して求められる技術点を与える(小数点以下第2位を四捨五入)。

また、「周辺道路の通行に係る安全対策」及び「通水の安全対策」の評価項目については、その内容に応じ最高2点を評価点数として与え、得られた評価点数の合計値が最も高い者に技術点4点を与え、その他の者は評価点数の合計値に応じ比例配分して求められる技術点を与える(小数点以下第2位を四捨五入)。「騒音抑制対策」、「機構が示す用地範囲内での施行計画」、「地元企業の活用率」の評価項目については、評価した得られた評価点数の合計が最も高い者に技術点4点を与え、その他の者は評価点数の合計値に応じ比例配分して求められる点数を与える。(小数点以下第2位四捨五入)

「配置予定技術者の技術力」は、配置予定技術者の本工事に対する理解度、取り組みの姿勢、応答の的確性等について、ヒアリング結果に応じ総合的に評価し、0点～-3点の技術点を与える。